

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

西部総合事務所県民局（電話：0859-31-9769）

1 目 観光費＜地方機関計上予算＞

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
大山中海観光宣伝事業～大山中海がいな魅力の発見&体感大作戦～	13,755	16,620	△2,865				13,755	
トータルコスト	18,596千円（前年度20,763千円）〔正職員：0.6人〕							
主な業務内容	大山中海圏域の観光的魅力のPRにかかる補助金、協議・連絡調整業務							
工程表の政策目標（指標）	西部地域の自然環境の情報発信と意識啓発							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
【目的】 大山中海圏域で行われる全国規模の大会やイベント等を通じて、地域の観光魅力を情報発信しPRする。								
【概要】 鳥取県で生まれた2つの大会の開催経費への支援 （1）日本トライアスロン皆生大会（鳥取県発祥鉄人レース） （2）皆生・大山SEA TO SUMMIT（鳥取県発祥環境スポーツイベント）								
2 主な事業内容								
（単位：千円）								
区 分	事業費	内 容						
皆生トライアスロン協会補助金事業	10,000	節目の記念大会となる第30回全日本トライアスロン皆生大会の広報宣伝活動を支援するための皆生トライアスロン協会に対する補助金。						
皆生・大山SEA TO SUMMIT 開催補助事業	2,000	昨年大山周辺で開催され、国内外から非常に大きな注目を集めた国内初のカヤック・バイク・登山による環境を考えるスポーツイベントの2回目 「皆生・大山SEA TO SUMMIT2010」を行う実行委員会（鳥取県山岳・カヌー・サイクリングの各協会、観光関係団体、NPO、市町村等で構成予定）への補助金。（平成23年度まで鳥取県で開催支援予定） ・SEA = カヤック競技（皆生～淀江） ・TO = 自転車競技（淀江～大山寺） ・SUMMIT= 大山登山（大山寺～大山山頂）						
連絡調整費	1,755	大山中海圏域の観光宣伝を行う事務的経費						
計	13,755							